



鬼を前に「こわいよ〜!!!」

総合誌

おきのしま

隠岐の島



OKINOSHIMA TOWN PUBLIC INFORMATION

人口 17,528(-33)人 男 8,344(-16)人 女 9,184(-17)人 世帯数 7,387(-3)戸

(平成17年1月末日現在、カッコ内は前月比)

布施立志式・14歳の決意

まだ見ぬ将来へ想いを馳せて

― 布施地区「立志式」十四歳の決意 ―

布施地区の役場布施支所、旧議場で二月四日(金)、平成十七年立志式が行われました。満十四歳の春を迎えた布施中学校の二年生四人が、保護者や来賓ら出席者の見守る中、思い思いの決意を堂々と発表しました。

村に在るうちに
将来を考える機会を

立志式というのは、武家や貴人の子弟が十四歳くらいの歳に元服の式を行って



成人としたという習わしにちなんで、立春(二月四日(金)頃)前後を選んで全国的に行われている行事です。他に立春式、少年式という呼び方もあるようです。布施地区においては昭和五十年、「成人式はあるが、学校に在るうちに将来を考える機会が必要なのは」と、当時の森脇布施公民館長の発案で第一回立志式が行われました。当初はユースホステルを利用して一泊二日の日程でしたが、少子化の波を受け、三十一回目を数える現在では旧議場での開催となっております。

”有言実行”
言葉が持つ責任の重さを知る

この日、来賓で出席した藤田教育長は祝辞の中で「皆さんは地域の誇り。これから人生の基礎固めとなる大事な時期となります。清々しい青年への成長を願っています」などと述べ、また同じく富田布施中学校長は「中学二年の決意を述べる立志式は全国でも珍しい。人生の門出となる節目の歳、自分の行動に責任もかかってくる。『布施の心』を忘れずにと、この立志式で決意を述べることの重さに触れました。」

”決意” (抜粋)

平木麻衣さん

「他の人に迷惑をかけて信頼をなくさないよう、何にでも一生懸命に取り組み、自分が責任を取るといふ気持ちを持つ」

松野友樹君

「家庭学習をやる気がおきない時も、自分を律することができるようになりたい」「自分の満足がいく形で物事を終わらせたいので、目標を決めたら最後までやりとげる」

村上達郎君

「両親を手伝い、家族の役にたきたい」「家庭学習の時間をとって根気よく学習する」「何も考えずに物事を言わずに、相手の気持ちを考えて話したい」

横田悠也君

「大人の一人として両親を助け、役にたきたい」「笑顔であいさつをする」

式の後、四人に話を聞くと「緊張したけど、発表したからにはそれが実行できるようながんばりたい」「こういう場所を発表することで有言実行でなければいいし、これから積極的にならなければいい」などどしっかりと前を見据えて答えてくれました。

立ち止まって将来を見る大切さ
十四歳の今だからこそ

「入学・卒業式など引き締まる場がなく、また悩みも抱えやすい二年生という時期に立志式があり、そこで一旦立ち止まれるよい機会になります」と担任の永原先生が話してくれました。

今、高校はもろろん大学進学も珍しくない時代で、将来のことはそれから考えればよい、という向きもあります。しかし具体的な将来展望とまでは言わなくても、人生の最初の節目となる高校受験を一年後に控えた十四歳のこの時期、親も交えて真剣に将来のことを考えるというそのこと自体にこそ、大きな価値があるのだと思いました。

励ましの言葉として鍛町議会副議長(卵敷出身)は、「いつかは巣立つことになると思うが出会いを大切にし信頼のおける友達をたくさん作って青春を楽しんでほしい。でも、布施を忘れることなく愛して、いつかまた帰ってきて欲しい」と、地元之宝へ期待の言葉をかけていました。公の場で地域の先輩が「いつかまた帰って・・・」と魂のこもった想いを投げかけられる場面はとても素敵でした。子ども達の決意表明の反対側には、その姿を真剣に見つめ大きな心で受止める地域の人達の暖かいまなざしを感じました。

青春を旅する若者よ
君が歩けばそこに必ず道はできる

見て・聞いて・発表する身近な福祉

～都万中総合学習より～



一月三十日(日)、都万中学校の総合学習(総合的な学習の時間)の一環として、福祉に関する発表会が行われました。

「福祉」という言葉は毎日のように耳にしますが、具体的に誰が、どこで、どのように、何をしているのかという実際の現場のイメージは伝わりにくいのではないのでしょうか。

都万中では、まず全校生徒五十八人が六つのグループに分かれ、福祉に関して各々が選んだテーマにそって福祉の現場へ取材に行きました。そしてその成果をパソコンで編集し、この日の発表会に臨みました。



手話グループの手話の実演。ろう学校の歴史やろう者の方の家の工夫などをレポートしました。



老人福祉グループは、手作りの老人食をふるまいました。おいしい!と評判でした。

テーマはノーマライゼーション、バリアフリー、老人福祉、医療福祉、盲導犬、手話の六つ。それぞれのグループが取材の成果を生かしながら、工夫し趣向をこらして発表をしていました。その一部をご紹介します。

中華料理のバラエティ

中華料理は、大まかに北京、上海、四川、広東の4つに分類されます。

北京料理は清朝の宮廷料理として発達し、中国語では「京菜」と言われます。名物料理には「北京ダック」「しゃぶしゃぶ」などです。

上海料理は上海が中心で、「淮菜」と言われます。海・川の幸に恵まれており、魚介類の料理が多いです。あっさり味で、日本人にも好まれます。



北京ダック

有名な料理は「紅焼元魚(すっぽんをゆがき、さらに炒めた料理)」や「八宝鴨(アヒルの腹に蓮の実、椎茸、ハムなどを詰めて蒸したもの)」などです。

広東料理は広東が中心で、「粵菜」と言われます。「食は広州にあり」と言われるほど様々な材料を使い、「蛇料理」や「烤乳猪(子豚の丸焼き)」などが有名です。

四川料理は四川省付近の料理で、「川菜」と言われます。香辛料、調味料を多用した刺激の強い、辛口の味付けです。また、大豆の産地である為、豆腐料理も多く、「麻婆豆腐」や「干焼蝦仁(小エビの辛味炒め)」などが有名です。

主食として、中国人は主にお米と小麦を食べます。中国南方では主にお米を食べ、小麦はあまり食べません。しかし、中国北方ではお米も小麦も食べるので、「北は小麦、南は米」といった言い方もします。



海蛇の炒め物



国際交流員 施 繁華さん

迷惑です！ふん公害

近年のペットブームで隠岐の島町においても1,000匹以上の犬が飼われていますが、犬に対する苦情が絶えません。特に犬のふんについての問題は深刻です。道端、歩道、空き地、公園等町のいたるところに犬のふんが散乱している状態です。そこには、「自分さえよければ・・・」という自分勝手な心が現れています。犬のふんを飼い主が持ち帰るのは飼い主の義務です。きちんとマナーを守っている人にも迷惑がかかります。また、大部分の犬のお腹にいる犬回虫が産んだ卵や子虫がふんと一緒に排泄され、誤って人の口に入ると、病気を引き起こす危険性もあります。

空き缶のポイ捨て、不法投棄と共に犬のふんも観光の島、隠岐の島町にとって大きなイメージダウンです。美しい隠岐の島町のために私たち一人一人の心がけで犬のふん公害をなくしましょう。



登録や狂犬病予防注射をしていますか？

犬の登録と年1回の狂犬病予防注射は法律で決められています。(違反したときの罰則も設けられています)登録は生涯1回ですが、住所が変わったとき、犬が死亡したとき等は役場環境課(2-8565)まで届け出てください。

この他にも放し飼い、鳴き声、捨て犬など犬に関する苦情は絶えず寄せられています。犬の飼い方は、基本的に飼い主のマナーが重要となります。マナーを守り正しい飼育、しつけをしましょう。

メジロ・ホオジロを飼養するには許可が必要です！

野生の鳥類のうち、愛がん目的で飼養できるものはメジロ・ホオジロの2種類に限られています。これ以外の野鳥については愛がん飼養することはできません。また、メジロ・ホオジロについても飼養するためには町の許可を受ける必要があります。

詳しくは隠岐の島町環境課までお問い合わせください。



- (子供部門) よくみてね!
- (子供部門) しばなし 二人乗り
- (歩行者・自転車利用者向け) やりません とび出し
- (歩行者) スピード 車間距離
- (運転者向け) 確かめよう 歩行者

内閣総理大臣賞(最優秀作)



平成十七年の交通安全スローガンは全国公募により左の3点に決定しました。町民の皆さんもこのスローガンのもとに事故の無い一年を目指しましょう。

平成十七年
交通安全
スローガン
決まる!

隠岐の島町議会議員一般選挙

平成17年4月30日任期満了に伴う隠岐の島町議会議員一般選挙が行われます。投票所など詳しくは次号にてお知らせいたします。



投票時間(全投票所)
投票日 **4月17日(日)** 午前**7時**~午後**6時**

告示日 4月12日(火)

立候補予定者説明会

隠岐の島町議会議員一般選挙立候補者の届出、その他手続き等についての説明会を次のとおり開催します。

- 日時 **3月22日(火)** 午前10:00~
- 場所 隠岐の島町ふれあいセンター2階会議室(隠岐の島町役場)

お問い合わせ先 隠岐の島町選挙管理委員会(役場内) 2-2111

しまね電子申請サービスが始まります。 4月1日から

<http://www.elg-shimane.jp/>

どんなしくみ?

- インターネットを通じて「いつでも、どこでも」手続きができます。
- 時間と経費を節約できます。

自宅から 職場から 最寄りの施設から

電子申請サービス



インターネット

県・市町村の行政手続き
公共施設の予約

しまね電子申請サービスをご利用いただくと・・・自宅などから受付時間を気にせず、いつでも手続きができて便利です。講座の申込みなどは、役場の窓口に行ったり、電話をかけたりの必要がありません。証明書の申請などは、手続きを前もって行うことで、窓口での待ち時間が短縮できます。

何ができるの?

- しまね電子申請サービスでは、当面、次の手続きがご利用いただけます。

申請・届出

県の手続きでは… 漁港の入出港届け、入出港状況報告
道路の承認(占用)工事着手届
イベントや各講座の申込み など

市町村の手続きでは… 住民票の写し等の交付請求
印鑑登録証明書の交付申請
町民税の課税証明書の交付申請、
所得証明書の交付申請
納税証明書交付申請 など

施設予約

県内の運動場、体育館、キャンプ場等の
空き状況の確認・予約

もっと詳しく知るには…

ホームページ ホームページから電子申請に関する様々な情報を提供しています。
<http://www.elg-shimane.jp/>

コールセンター ご利用についてのご質問、困ったときはコールセンターへお問い合わせください。

電話: **0120-60-5391**
平日の午前9時から午後5時まで

メールアドレス: info-shinsei@elg-shimane.jp

FAX: **0120-60-5392**

24時間受付 ご回答は、平日の午前9時から午後5時まで

図書館だより

隠岐の島町立図書館
 電話 08512-2-2341
 FAX 08512-2-9198
 s-tosho@mx.miracle.ne.jp

- 開館時間 10時～18時
 ※最終金曜日は14時開館
- 閉館日 (月曜日・第3日曜日・祝日)
 ※祝日が月曜・第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

ボランティアの皆さん
 ありがとうございます！

二月一日 火 から二月十日 木ま
 での十日間、図書館の蔵書点検を行いました。

蔵書点検とは？現在図書館に所蔵して
 いるすべての本(約七万冊)についてい
 るバーコードを一冊一冊なぞり、不明に
 なった本などがなければ調べる作業のこ
 とです。また、本を引き出し、棚につい
 た一年間の汚れを拭いていく作業も同時
 におこないますので、体力と根気のいる
 作業になります。

今年も数人のボランティアの方にお手
 伝い頂き、なんとか無事に蔵書点検を終
 えることができました。お忙しい中、朝
 早くからお手伝いいただきありがとうございます。

ございました。(なお、蔵書点検の結果に
 ついては後日お知らせ致します)

千支のぬいぐるみ

布施の出川彩子さんより千支のぬいぐ
 るみをいただきました。出川さんには毎
 年その年の千支にちなんだ手作りのぬい
 ぐるみを図書館にご寄贈頂いておりま
 す。今年は酉年なので、にわとりのおや
 このぬいぐるみが届きました。とても愛
 らしく大人にも子どもたちにも大人気
 です。図書館入り口付近に飾っています
 で皆様図書館にお越しの際にはぜひご
 覧ください。



今回のおすすめ!

背の眼

道尾秀介 / 著 幻冬舎



ホラー作家の道尾が、旅先の白峠村
 の河原で耳にした不気味な声。その言
 葉の真の意味に気づいた道尾は東京に
 逃げもどり、「霊現象探求所」の友人の
 もとを訪れた。
 第五回ホラーサスペンス大賞特別賞
 受賞作。

恋愛小説

川上弘美 / 他著 新潮社



川上弘美・小池真理子・篠田節子・
 乃南アサ・よしもとはなな。
 五人の名手による、心うるおつ極上
 の恋愛物語。

お知らせ

砂原秀遍墨跡展開催中
 第二期砂原秀遍墨跡展を2月27
 日まで開催中です。ぜひお越し
 ください。

不要なCDを引き取ります
 不要になったCDがありました
 らぜひ図書館にご寄贈ください。
 特に新しいCDは大歓迎です。

読み聞かせの会を開催して
 います

- はじめてのえほん
 対象：0～3歳
 母子で読み聞かせや手遊び歌を
 楽しめます。
 毎週火曜10:30～
 3月22日は休み
 おはなしのへや
 対象：幼児～小学校低学年まで
 毎週土曜15:00～

詳しくは図書館までお問い合わせ
 下さい。

ボランティアの協力で 週末子ども活動を支援

平成十七年度ボランティア募集

平成十四年四月一日からの完全学校週
 五日制の実施などを背景に、地域で子
 どもを育てる環境づくり、人間性豊か
 な子ども達の育成が求められており、ま
 た、平成十四年七月の中央教育審議会答
 申においては、青少年に対し学校内外を
 通じて質量ともに充実した奉仕活動・体
 験活動の機会を充実していくこと等の提
 言が盛り込まれました。このことを踏ま
 えて、西郷公民館においては平成十四年
 度から国の委託事業を受けて子どもたち
 を「地域で」「町で」「健やかに育む活動
 を展開するため、その方策を検討する
 「元気っ子元気っ子育成会議の設置」を
 はじめ、子ども達の自発的な体験活動や
 ボランティア活動を支援するための「さ
 いご元気っ子ボランティア支援センタ
 ー」の設置として各種のスポーツ・学習
 活動を行うことにより子ども達の支援を
 する「さいご元気っ子講座の開催」を
 行ってきました。今年度の取り組みの中

で、ボランティア支援センターの受け入
 れ施設や講座開催のための地域のボラン
 ティアの皆様にはこの一年間大変お世話
 になりました。今年度大変わ世話を
 した子ども達もいるいるな体験や学習
 ができたと喜んでいきます。是非、来年度
 も実施してもらいたいという子ども達や
 その親の要望もあり、ボランティアを募
 集して実施したいと思っていますのでボ
 ランティア希望の方はご一報を西郷公民
 館(二〇三三七)までお願いします。

【平成十六年度ボランティア紹介】

- クッキング教室(ふれあいセンター)
- 西郷町食生活改善推進協議会の皆さん
 (会長：松田昭美さん)
- クッキング教室(今津集会所)
- 今津公民館婦人学級(藤野志満子さん)
- 陶芸教室(隠岐島文化会館・隠岐焼桶窯)
- 笹井 昭さん・笹井豊子さん
- 富田恵美子さん・直江慎子さん
- 表田純子さん
- ちびっ子宿題教室(隠岐島文化会館)
- 若槻久美子さん・上田亨子さん
- 坂本順子さん・齋藤サチ子さん
- 真野信子さん・坂本光代さん
- 手話教室(隠岐島文化会館)
- 池田宮子さん・宮本実姫さん
- 池田文隆さん・富谷 晃さん

《新町・町長さんへ インタビュー》

あけぼの教室開催

平成十七年一月二十八日(金) 第八回
 あけぼの教室が開催されました。

あけぼの教室は、六〇歳以上の方々を
 対象として料理教室や健康講座等年間一
 〇講座を開催しています。

今回は、松田和久町長をお招きし、高
 齢者対策のことやこれからのまちづくり
 についての座談会を開催しました。

座談会の内容について少しご紹介しま
 す。

Q 教室生

今後の高齢者対策事業についてお聞
 かせください。

A、町長

元気に長生きできる高齢者対策とし

て、元気老人対策事業を実施し、デイ
 サービスの充実等を行ってまいります。

Q 教室生

老人会の低迷が続いていますが何
 か対策がありますか。

A、町長

現在、岬町などでは、あじさい街
 道の取り組み等を行っている。

こういった花作りの取組み等によ
 り生甲斐としての高齢者活動を活性
 化させ、もって高齢者団体の活性化
 と必要に応じた予算の対応を考えて
 いきたい。



インタビューの様子

中地区 地域の手作り事業

中村 西郷間の新県道と河川管理道の間にできる空き地に、緑地を兼ねた散策路を作ろうという計画が動き出しています。中心となつているのは自治会環境福祉部。二月六日(日)、そのプラン作りのためのワークショップ(第6回)を行いました。今回は参加者二十名で、今までに自分たちで描いたイメージ(想い入れ図)を基に、テープ&ポ



図面を基にプランを練ります。

ルを持参して現場を歩き、木の植え方や植栽のありかた、散策路の幅、防護柵など具体的な感覚を共有しました。また、現場ウオッチング後は出張所において3班に分かれての意見集約を行い、班ごとのプランを発表しました。今後はこれらの案をもとに道路や河川管理者と協議して最終決定したいと思っています。限られた予算(原材料購入費のみ)の中で、地域住民が知恵を絞りながら悪戦苦闘しました。トンネルの破砕岩や間伐材を利用した花壇、ベンチ、四季を考慮した手のかからない球根草など工夫を凝らした盛りだくさんのプランです。四月以降は自分たちのプランの実現に向けて花壇や植栽などの住民工事を行う予定です。興味のある方は、地域を問わず参加してください。大歓迎です。



一月三十日(日)、布施小中学校体育館において、布施地区親善卓球大会が行われました。大会は、今年で七回目を数え、小学生から七十歳のお年寄りまで、総勢六十人が熱気あふれるプレーを展開しました。一般の部は、四十九歳以下・五十歳以上の部に分かれ、珍プレーあり、好プレーありの、和気あいあいの中、行われました。

また、島後少年少女卓球大会を控えた小学生は、三年生以下・四年生以上の部に分かれ、鋭いサーブあり、スマッシュありで、大人顔負けの熱戦を繰りひろげ、日々の練習の成果を十分に発揮することが出来ました。子供からお年寄りまで、気持ち良い汗をかくことが出来た一日でした。



布施地区 子供からお年寄りまで

五箇地区 冬期体力作り教室開催

一月三十日(日)から二月五日(土)までの一週間、五箇地区では毎年恒例の、冬期体力づくり教室が開催されました。今年、「元氣よくあいさつをしよう」の目標を掲げて一週間がんばりました。通称は「寒稽古」で、子供から大人まで、幅広く親しまれています。今年で三十八回を数え、親子二代で来ている人もいました。



今年、参加者・指導者・協力者、総勢百三十五名が参加し、柔道・剣道・ジョギング・スポンジテニス・卓球・サッカーの六種目に汗を流しました。稽古は朝六時半から七時半まで、稽古が終わったら、一緒に朝食を食べます。寒稽古に合わせて寒波に見舞われ、大雪となりましたが、それにも負けず百名が皆勤賞と、頑張っていました。

去る一月三十日(日)、都万村農業公社前で産直市が開催されました。平成十五年度から、生産者の自主運営による定期的な産直市の開催を目指して話し合いがもたれており、この度開催の運びとなったものです。産直市会員は、今のところは都万地区の農業・林業・漁業者が中心となっておりますが、他地区からの参加も歓迎します。今後は、月一回の開催を目標に運営していく予定です。どうぞよろしくお願ひします。

問い合わせ先
産直市実行委員会事務局
(都万村農業公社) 6・3173



時折雪がちらつく中、300名を超える方が来場されました。



寒いときには味噌汁が一番！
かのに味噌汁も振舞われました。



何を買おうかな？

都万地区 都万産直市開催!

生涯スポーツニュース

体育施設利用申請を受け付けます。

町民体育館（岬体育館・中条体育館）

平成17年4月～6月（3ヶ月）の使用許可申請書を受け付けます。

申請書受付期間：平成17年3月 1日（火）～3月17日（木）

申請書提出先：隠岐の島町教育委員会
生涯学習課まで

（参考）体育館使用料1時間500円

開館時間：月曜日（午前8時30分～午後5時）
火曜日～日曜日（午前8時30分～午後10時まで）

申請書用紙は、隠岐の島町教育委員会にあります。

学校施設開放事業

町立小学校・中学校体育館/グラウンド

平成17年4月～9月（6ヶ月）の使用許可申請書を受け付けます。

申請書受付期間：平成17年3月 1日（火）～3月17日（木）

申請書提出先：使用を希望する町立小学校・中学校まで

（参考）グラウンド使用損料 1時間100円
体育館使用損料 1時間500円

申請書用紙は、隠岐の島町教育委員会にあります。

上記についてのお問い合わせは、隠岐の島町教育委員会 生涯学習課 2-2126



TEL 08512-2-2206
Mail okidogo@mx.miracle.ne.jp

教育懇談会 都万地区で開催

一月二十七日（木）、役場都万支所において都万地区教育懇談会が開催されました。

新町における都万地区の教育について、各校長や公民館長から現状や課題が報告され、PTA役員をはじめとする地域の方々や教育関係者による意見の発表がありました。

会では、地域における学校の重要性



採択された新しい教科書

小学校の教科書が新しくなります

四年に一回の全国的な教科書改訂に伴い、平成十七年度から隠岐の島町の小学校の教科書が新しくなります。教科書は学習指導要領の内容を、どの子にも身につけることが出来るように工夫して作られています。また、新しい教科書は学習内容が身につけて、まだゆとりがある子のために、発展的な内容も用意されているものもあります。西郷中学校内には教科書センターがあり、いつでもご覧になることができます。これを機会に、ご自分の小学校時代の教科書と比較してみたいかがでしょうか。



「都万地区教育懇談会」の様子

が取り上げられ、新町においても引き続き学校と地域・行政が連携して地域を盛り上げていくことが必要と再確認されました。

隠岐の島町総合体育館『レインボーアリーナ』

平成17年4月～平成18年3月（1年間）の定期利用団体を募集します。

申請書受付期間 平成17年3月1日（火）～3月17日（木）

申請書提出先 隠岐の島町総合体育館まで

申請手続き 希望調査用紙（総合体育館窓口）に必要事項を記入のうえ提出。

開館時間 月曜日（午前8時30分～午後5時）

火曜日～日曜日（午前8時30分～午後10時まで）

上記についてのお問い合わせは、隠岐の島町総合体育館 3-0025

スポーツ安全保険のご案内

～全国1,000万人のスポーツ保険～

平成17年度のスポーツ安全保険の加入受付が3月から始まります。

この保険は、5名以上の団体がスポーツや文化活動、奉仕活動を行う際の事故や第三者に与えた損害を補償するものです。

パンフレット・申込書は各公民館窓口、教育委員会、総合体育館に置いてあります。

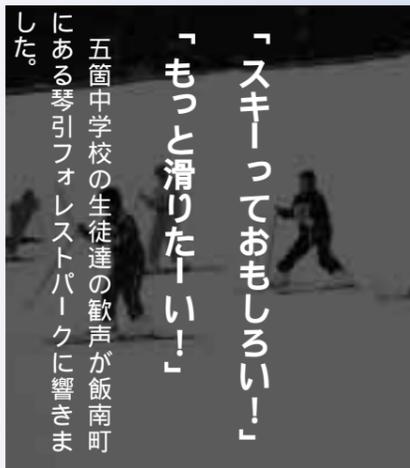
詳しくは、隠岐の島町教育委員会 生涯学習課（2-2126）までお問い合わせください。

保険期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日

申込受付 平成17年3月1日～平成18年2月28日

心をつなぐ あつたか交流

―五箇・掛合中学校交流事業―



「スキーっておもしろい！」
「もっと滑りたい！」

今年度で十九年目を迎えるこの交流。ここ数年は夏に掛合中学校が隠岐で「海」を体験、冬は五箇中学校が琴引フオレストパークでスキー体験をすることになっていきます。今回の参加者は五箇中二年生が二十七名、掛合中二年生が三十九名と計六十六名の生徒が交流しました。五箇中のほとんどの生徒がスキー初体験ということでしたが、雲南市教育委員会を始めとする現地スタッフや、指導者の丁寧な指導と一緒に交流した掛合中の生徒達の励ましのおかげで、中には中級リフトに乗って滑り降りてくる生徒がでるほど上達しました。



大感激の掛合太鼓！！

また、掛合中の生徒達が催した歓迎交流会では、自己紹介や様々なゲーム、そして掛合太鼓の勇壮なる演奏に大感激の生徒達でした。たった二日間の交流でしたが、すっかり仲良くなった生徒達。最終日、笑顔でたくさん名刺カードを交換する温かい雰囲気はとても良い時間を感じられました。今年の夏には、お互い三年生となって再び出会うことになる予定です。寒い冬に心をつないだあつたか交流は、きっと夏の再会をより熱いものにするのではないかと生徒達の表情を見て思いました。

共同募金 Q&A

～みんなにも知ってほしい…共同募金のホント～



はじめまして!愛(あい)ちゃんど希望(きぼう)くんです。

今回は共同募金について、みなさんにご紹介したいとおもいま～す

わたしたちは、赤い羽根共同募金のシンボルキャラクターです

Q 共同募金の生い立ちは?

A むかし、ヨーロッパのある村で、一人の牧師が道端の樫の木に「与えよ、とれよ」と書いた箱をつるしておきました。これを見た村の人の中で、多少とも余裕のある人はその箱にいくらかのお金を入れ、お金に困っている人は、必要なだけのお金を引き出して役立てたということです。この牧師の精神「助け合いの心」が現在の共同募金運動に受け継がれたといわれています。



昭和61年の街頭募金風景(松江市内) 澄田知事(中) 江角 マキコさん(右)

Q いつから日本で始まったの?

A 日本で全国的に共同募金が始まったのは、昭和22年でした。第2次世界大戦で敗れた日本には、食べるものも着るものも、住む家さえもない人がたくさんいました。みんなが貧乏でしたが、戦争でケガをしたり、親をなくしたりして困っている人たちを少しでも助けようとして、「国民助け合い共同募金運動」が始まりました。



昭和39年に松江の殿町(旧一畑百貨店)で行われた街頭募金

Q どうして「赤い羽根」を活動につかうの?

A 「赤い羽根」を使うようになったのは、2回目の運動(昭和23年)からです。

1900年代の中頃アメリカでも水鳥の羽根を赤く染めて使っていました。それにヒントを得て日本でも使うようになりました。「赤い羽根」は、勇者の印として、古くから用いられていたもので、善行の証として募金下さった方につけていただくようになりました。



サンテラス前での街頭募金(10月1日)

平成16年度

共同募金運動

募金総額(全町)

7,206,349円



社会福祉法人 隠岐の島町社会福祉協議会
TEL 08512(2)0685
FAX 08512(2)4517
E-mail saigo-fukushi@proof.ocn.ne.jp

No.3

共同募金運動へのご協力 ありがとうございます



赤い羽根共同募金

今回で、57年目となるこの募金運動ですが、戦後間もない時期に「みんなで助け合っていこう!」とはじまりました。隠岐の島町でも、1年間通して、福祉活動をする団体・学校へ配分したり、地域の方々のために役立てられています。

隠岐の島町の募金状況	戸別募金	4,221,184円 <small>12ページに詳細を掲載しています。</small>
	学校募金	160,755円
	職域募金	37,585円
	法人募金	82,000円
	街頭募金	81,317円
	その他	35,741円
	合計	4,618,582円



西郷中学校2年生 斉藤 拓哉さん(右) 安部 健太郎さん(中央)

歳末たすけあい募金

年末やお正月に関連した事業に対して、配分される募金です。

隠岐の島町の募金状況	戸別募金	2,570,852円 <small>12ページに詳細を掲載しています。</small>
	その他	16,915円
	合計	2,587,767円



布施地区にて開催された子供会主催のクリスマス会(12月21日)

「すこやか」への掲載希望を随時受け付けています。

隠岐の島町在住のおおむね3歳未満のお子様であれば、どなたでも掲載できます。
(1人1回限り) 町内の子自慢、孫自慢の方・・・どしどしご応募下さい!!

受付窓口

隠岐の島町社会福祉協議会

西郷本所・五箇支所・都万支所・布施支所

中村デイサービスセンター

問い合わせ先

隠岐の島町社会福祉協議会

地域福祉課

電話2 0685 担当/村上まで

あしわ はやと せいじ
足羽 颯くん 靖司くん
(3歳)(10ヶ月)



父～俊也
母～幸恵

アンパンマンが
大好きな兄弟です。
元気で素直に育ってね。

はまぐち かんた
濱口 栞太くん
(4ヶ月)



父～広樹
母～しのぶ

くいしんぼう
栞太です!
ゴクゴク飲んで、
でかくなるぞー!!

12月～1月

この2ヶ月間に
隠岐の島町に16名の
新しい命が誕生しました

～すこやかに育ってね～

出生記念写真掲載事業

すこやか

隠岐の島町社会福祉協議会

TEL 08512 (2) 0685

第2号

さいとう りょう あらた
齋藤 竜くん 新くん
(4歳)(7歳)



父～淳
母～和枝

将来の夢は、
テカレンジャー
になりたいと、
猛特訓中の二人
です。

にい ひろと
新居 大翔くん
(2歳)



父～篤使
母～由江

いたずら大好き大翔くん。
お誕生日おめでとう!

はら あすか
原 明日香ちゃん
(1歳)



父～幸一
母～千絵

餅つきをしたよ。
お父さんと一緒に
「よいしょ!」

さわ りゅうま
澤 龍馬くん
(1歳)



父～保宏
母～幸子

いっしょに島中を
探検しよう!
そして島が大好きな
子になってね

みほ あずみ
三保 亜津海ちゃん
(1歳)



父～貴資
母～洋子

我が家のおてんば三姉です。お散歩
大好き、たくさん歩こうね。

したて すずは たくみ
仕立 涼羽ちゃん 拓海くん
(1歳)(5歳)



父～正之
母～利佳

お兄ちゃんと
仲良く、
いっぱい遊んでね。

日	月	火	水	木	金	土
2/27	28	1	2	3 人権相談 13:00～15:00 (役場布施支所 会議室)	4	5
6 エコツーリズム大学 (海)13:00～ (ふれあいセンター)	7 	8 人権相談 13:00～15:00 (中老人福祉 センター) 東郷祭り(本殿祭 のみ)	9	10 都万路祭り	11	12 国分寺蓮華会舞 大阪公演(大阪市 国立文楽劇場) 郡祭り
13 エコツーリズム大学 (陸)8:00～ (ふれあいセンター) 国分寺蓮華会舞 大阪公演(大阪市 国立文楽劇場) 大津久祭り 元屋祭り 那久路祭り	14 飯美祭り(山祭り)	15 所得税・贈与税 申告期限 小路祭り 苗代田祭り 南方祭り	16 町内各中学校 卒業式 心の健康相談及び 物忘れ相談 13:00～14:30 隠岐保健所 久見祭り	17 布施小・中学校 卒業式 釜祭り	18 町内各小学校 卒業式 蛸木祭り 卯敷祭り	19 油井祭り
20 春分の日 エコツーリズム大学 (歴史)9:00～ (ふれあいセンター) 飯田祭り	21 振替休日 原田祭り 上西祭り 池田祭り 有木祭り	22 歌木祭り	23	24	25 隠岐法律相談 13:00～15:00 (文化会館)有料 ・要予約	26
27	28 津戸祭り (百手神事)	29	30 	31 消費税・地方消費 税(個人事業者) 申告期限	4/1	2

各種相談窓口

女性相談窓口 : : 月～金(9:00～16:00祝・祭日除く) 隠岐支庁健康福祉局 TEL 08512-2-9810
 島根いのちの電話 : : 毎日 9:00～22:00 社会福祉法人島根いのちの電話事務局 TEL 0852-32-5985
 警察の相談窓口電話 : : 被害者相談 TEL 0120-556-491
 悪質商法 TEL 0852-27-4649
 性犯罪 TEL 0120-110-267
 ストーカー TEL 0852-24-9110

お気軽に
ご相談を!!

隠岐法律相談窓口予約受付 : : TEL 0852-21-3450
 前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

障害の区分	障害の級別
視覚障害	1級から3級までの各級 及び4級の1
聴覚障害	2級及び3級
平衡機能障害	3級
音声機能障害	3級(喉頭摘出による音声機能 障害がある場合に限る。)
上肢不自由	1級から2級までの各級
下肢不自由	1級から6級までの各級
体幹不自由	1級から3級までの各級及び5級
乳幼児期以前の非 進行性の脳病変に よる運動機能障害	上肢 1級及び2級(1上肢のみに運動 機能障害がある場合を除く。) 機能 移動機能 1級から6級までの各級
心臓機能障害	1級、3級及び4級
じん臓機能障害	1級、3級及び4級
呼吸器機能障害	1級、3級及び4級
ぼうこう又は直腸の 機能障害	1級、3級及び4級
小腸の機能障害	1級、3級及び4級
ヒト免疫不全ウイル スによる免疫機能障害	1級から3級までの各級

心身に障害を有する方が積極的に社
会活動に参加できるように、軽自動車税
を免除しています。

身体障害者等の方へ
軽自動車税を免除します



対象者
身体障害者手帳の交付を受けてい
る方で別表に該当する方
療育手帳の交付を受けている方で
障害の程度が「A」の方
精神障害者保健福祉手帳の交付を
受けている方で、一級及び二級の
障害を有する方
戦傷病者手帳の交付を受けている
方で、一定の条件に該当する方
(一定の条件についてはお問い合わせ
してください)

対象となる車
原則として、身体障害者等の方が所
有・運転する軽自動車一台です。(普通
自動車税の減免を受けている方は受け
られません。)
ただし、療育手帳・精神障害者保健
福祉手帳の交付を受けている方や、軽
自動車の構造が身体障害者等の利用に

自衛隊一般・技術幹部候補生を 募集します

わが国の平和と独立を守るとともに、
災害や国際貢献で活躍する自衛隊では、
左記のとおり幹部候補生の募集を行
います。
幹部候補生とは
陸・海・空自衛隊の指揮官・幕僚・
教官・研究員等となり、自衛隊の重要
なポジションにつく幹部になるための
要員です。採用後、幹部候補生学校で
教育を受け、一年後に三等陸・海・空
尉に任官します。
【受付期間】 平成17年4月4日(月)
～5月13日(金)
【応募資格】 日本国籍を有し、平成
18年4月1日現在
・22歳以上26歳未満の者
・大学院において正規の課程を修め、
修士の学位を受けた者は、28歳未満
の者
・20歳以上22歳未満で、学校教育法に

供するために特別の仕様に製造されて
いる場合は、この限りではありません。
申請方法
免除を希望する方は、減免申請書
に身体障害者手帳等、自動車検査証
運転免許証を添えて、四月二十五日
までに申し込んでください。
申込先・問合せ先
隠岐の島町役場税務課住民税係
電話(2)8574

【試験場所】
1次試験会場は、松江・浜田。
2次試験会場は別示。

【合格発表】
1次発表 平成17年6月10日(金)
2次発表 平成17年7月15日(金)
最終発表 (飛行要員のみ)
平成17年8月29日(月)(陸上要員)
平成17年9月6日(火)(海・空要員)

【採用時期】平成18年3月下旬～4月
上旬
詳しい内容は、隠岐の島町役場総務
課行政係(電話2 2111)又は自
衛隊島根地方連絡部松江募集案内所
(0852 24 6537)にお問い
合わせ下さい。



四時間たっぷり泣いた！笑った！
合併記念チャリティー素人余芸大会

今まで十二月頃に開催されてきました余芸大会ですが、今回は合併等の関係で一月二十二日(土)に開催となりました。
第十三回大会となる今回は、収益の一部を新潟震災の義援金や社会福祉のために役立てるというチャリティー大会として開催され、全町より十九の団体が参加。劇、歌、踊り、音楽など熱の入った出し物を披露し、午後四時半に始まってから終演時間の八時半までの四時間は、拍手と大笑いに包まれてあっという間に過ぎていきました。



ソレ突けヤレ突け、と小気味良い節回しの五箇牛突き音頭



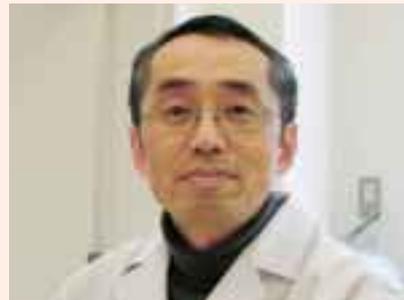
ナルホドナルホド・・・と真剣？な表情で話を聞きました

一月二十七日(木)、飯田小学校の六年生が西郷の役場本所を訪れ、役場の仕事などについて職員に質問をしていきました。
この訪問は社会科学学習の一環として行われ、児童は情報課・財政課など八つの課を回り、「隠岐では税金をどう使っているのですか(財政課)」、「私たちも福祉のサービスを受けているのですか(健康福祉課)」、「きれいな町にするために私たちにできることはどんなことですか(環境課)」など、素朴な疑問を投げかけ、職員が予想外の質問に戸惑いながらも答えていました。

役場ってどんなところ？

飯田小役場訪問

ニユーフェイス



飯田出身で、新しく布施・中村診療所の医師として赴任された

本多 弘先生

町民のみなさんへのメッセージ
こういう小さな診療所での勤務は初めてで、皆様のお手伝いをできるかわかりませんが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

布施・中村診療所の診療日について

月水木

中村診療所

午前9:00 ~ 12:00
午後1:00 ~ 5:00
水曜は往診のため
午後は3:30まで

火金

布施診療所

午前9:00 ~ 12:00
午後1:30 ~ 3:00
(往診3時から)

総合誌隠岐の島3月号

(通算第5号)

編集・発行 隠岐の島町役場情報課広報公聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL(08512)2-2111(代表)

FAX(08512)2-6477(情報課直通)

ホームページ <http://fish.miracle.ne.jp/saigo/>

Eメール saigo@mx.miracle.ne.jp

一・月・一・話
喜んで庭を駆け回る犬や、コタツで丸くなっていけばいい猫と違って、人間様は大変です。
一月末から二月初めにかけて、ここ何年かで一番の大雪となりました。一夜で町に施された雪化粧は壮観でしたが、景色を楽しむ暇もなくスコップを担いで、雪との格闘に悪戦苦闘という方は多かったのではないのでしょうか。
この時の積雪量は、西郷で20cmだったそうです。隠岐人にとっては20cmという積雪量は十分大雪ですが、では3mやら4mの積雪がある地域はいったいどんな状態なのでしょう。雪の重さは1m当たり数百キロにもなるそうで、例えば1m積もれば、屋根には荷物満載の十トントラックが乗っているのと同じような状態になるわけです。毎年、十トントラックを屋根から下ろしている地域の方々の苦勞を思うと、たかが20cmの雪かきで筋肉痛のわが身にただ恥じ入るばかりです。
(安)